

2023年10月のお知らせ

【聖グレゴリオの家 宗教音楽研究所】 <メールマガジン No.28> 2023年10月14日発行

◆2023年10月のお知らせ◆

主に賛美

今年は10月中旬になってようやく金木犀の花が咲き、秋の香りが漂ってきました。これも長く続いた猛暑が原因なのでしょうか。すでに日中の時間が短くなり、朝晩は涼しく爽やかな秋を迎えています。実りの秋、芸術の秋など、植物も人間も一年の積み重ねを实らせる時といえるでしょう。皆さまお変わりなくお過ごしでしょうか。

真夏が続いたような9月は、聖グレゴリオの家のアーレントオルガンをテレビ番組の再放送やコンクールなどで、見聴きする機会が続きました。

その中でも特に、9月13日（水）、14日（木）の2日間、「第9回武蔵野市国際オルガンコンクール」の2次予選が聖グレゴリオの家聖堂のアーレントオルガンをういて開催されたことを挙げておきます。準備は11日から始まり、同日審査員によるワークショップも開催されました。また、コンクールは、以前のメールマガジンでライブ配信の案内をしましたので、演奏をお聞きになった方もいらっしゃるでしょう。聖グレゴリオの家での演奏は、多くの聴衆を収容する広い空間のホールに設置されたオルガンとは異なり、小規模で多くの方々と共有する環境で奏でる意味が問われる機会となったようです。下記でお知らせします。

続いて、「オルガンに親しむ一日②」を9月23日（土・祝）に開催しました。2月に開催し好評だったことから2回目となりました。今回は「スウェーリンクからバッハへ」をテーマに、当研究所の新理事に就任した椎名雄一郎氏を招き、本学の講師陣も演奏を担当し、充実したひと時を過ごしました。

そして、聖グレゴリオの家の骨格をなす教会音楽科の新学期が新たに6名を迎えて9月20日と21日からスタートしました。また、オルガンやラテン語などのゼミナールも始まりました。また、随時受講生を募集している声楽ゼミナールも開催しています。今後継続してお知らせしていきます。

今後の予定など、新しいお知らせは聖グレゴリオの家のウェブサイト随時アップしていきますので、どうぞご覧ください。

◆【報告】第9回武蔵野市国際オルガンコンクール第2次予選、9月13,14日に聖グレゴリオの家で開催

去る9月13日・14日の2日間、聖グレゴリオの家聖堂のアーレントオルガンで第2次予選が行われました。2次予選は1次予選を通過した8名で競われ、5人が本選に進みました。本選は17日に武蔵野市

民会館で開催され、ドイツのニクラス・ヤーンさんが優勝し、東方理紗さんが2位、濱野芳純さんが3位となり、翌日開かれた入賞者披露演奏会で閉幕しました。優勝者のヤーンさんはドイツ・フルダの出身です。フルダは、聖グレゴリオの家の創設者であるゲレオン・ゴールドマン神父の墓地があるフラウエンベルク修道院がある縁のある街であり、我々スタッフにとっては親近感を抱きつつ成り行きを見守りました。素晴らしい演奏を聴かせてくれた若き演奏者たちのこれからの活躍を祈っています。

今回、①オルガンコンクールのレポート、②11日に開催された審査員によるワークショップレポート、③コンクールの4日間のインサイドレポートをまとめました。それぞれ、下記のURLからご一読ください。

《コンクールレポート》 <https://st-gregorio.or.jp/【報告】第9回武蔵野市国際オルガンコンクールレ/>

《ワークショップレポート》 [https://st-gregorio.or.jp/審査員2人によるワークショップレポート\(9月11日/](https://st-gregorio.or.jp/審査員2人によるワークショップレポート(9月11日)/)

《コンクールの4日間》 <https://st-gregorio.or.jp/【報告】聖グレゴリオの家における2次予選の4日間/>

◆【報告】オルガンに親しむ一日② 9/23 (土・祝)

今年2月に好評を博した「オルガンに親しむ一日」。その第2弾「オルガンに親しむ一日②」を開催しました。詳細は下記からどうぞ。

<https://st-gregorio.or.jp/【報告】オルガンに親しむ一日②を開催しました9/>

◆【ミサ・典礼のお知らせ】

ミサおよび聖務日課は、通常通り行っております
グレゴリオ聖歌による主日のミサは毎週10時30分からです。

◆【ミサ・典礼のお知らせ】

聖歌隊男声部を募集しています
グレゴリオ聖歌の興味のある方。信仰の有無は問いません。
ミサの前後に練習しています。

◆【ミサ・典礼のお知らせ】

グレゴリオ聖歌による 死者の日の記念ミサ～荘厳なる歌ミサ～
2023年11月12日(日)16時から

11月は「死者の月」といわれ、亡くなった方を特別に思いおこす月として、教会は祈りを捧げております。11月2日は死者の日と定められ、すべての死者のために永遠の安息をねがって記念しております。

聖グレゴリオの家では、2023年11月12日に私たちの親族、友人、知人、恩人、また、全ての亡くなられた霊のために、ミサ聖祭を捧げます。ミサの司式はレミ・オード神父様です。

ご家族、知人などで追悼を希望される故人がおいでになりましたら、[死者ミサ申込書](#)にご記入の上お申し出下さい。ミサの中で故人のお名前を読み上げ祈りを捧げます。参列できない方はFAX・郵便でも受け付けます。**FAX・郵送によるお申し込みは10月末まで**受け付け致します。

※この日10時30分からはありませんのでご注意ください。

<https://st-gregorio.or.jp/> **【お知らせ】グレゴリオ聖歌による-死者の日の記/**

◆【お知らせ】今年度のバザーは中止します

毎年11月23日に開催しておりました恒例のバザーですが、今年度は中止いたします。

バザーはこれまで2004年から19年にわたり、中古品の販売、模擬店やコンサートなども行い、地域の方々にも愛されてきました。

しかしながら、3年に及ぶコロナ禍の影響、スタッフの高齢化などの理由から今年度は中止とさせていただきます。長年のご愛顧ありがとうございました。

◆【報告】教会音楽科2023年度が始まりました

2023年度教会音楽科が9月20、21日から始まりました。本科生は、水曜日と木曜日と2組に分かれて勉強します。今年度は水曜日と木曜日の2組に分かれ、朝の祈りから一日を始め、グレゴリオ聖歌と合唱・合唱指揮は、それぞれの曜日グループで集合して授業を行い、午後からは講師とマンツーマンでオルガンと声楽、和声などのレッスンなどを行っています。本科の様子は随時お知らせしていきます。

◆【お知らせ】各ゼミナール参加者を募集しています。

教会音楽全般を学習する目的の教会音楽科とは別に、グレゴリオ聖歌、ラテン語、声楽、発声、オルガン、ピアノ、チェンバロ、古楽合奏教室などのゼミナールを開講しています。

ゼミナールは、各々のスケジュール（ウェブサイトで確認ください）に合わせ、それぞれの専門分野に精通する講師から直接指導を受けることができ、半年あるいは1年かけて学習していきます。

基本的には対面授業で行っています。特別ピアノ講座や発声療法・童謡歌曲は1回だけでも受講可能なほか、グレゴリオ聖歌やラテン語入門はZoomを利用してオンラインで参加できる講座もあります。

<https://st-gregorio.or.jp/> **【ゼミナールのご案内】2023年度のゼミナール。受/**

◆【ご案内】大木麻理 トランペットとオルガンによるクリスマスコンサート (12/9)

12月9日(土) 14時(開場13時30分)から。オルガンゼミナール大木麻理講師のコンサートです。

「トランペットとオルガンによるクリスマスコンサート」

12月9日(土) 14:00開演(13:30開場)

オルガン:大木麻理、トランペット:佐藤友紀

・J.S. バッハ：主よ、人の望みの喜びよ BWV147

1. シューベルト：アヴェ・マリア
2. グノー：アヴェ・マリア
3. ブクステフーデ：パッサカリア BuxWV161

・J.S. バッハ：協奏曲ト長調 BWV592 他

全席自由:3000円

聖グレゴリオの家事務室でも取り扱いますので、申込みは電話、メール、ウェブサイトからお名前・連絡先をお知らせください。

<https://st-gregorio.or.jp/>【お知らせ】大木麻理:トランペットとオルガン/

◆【ご案内】子供オペレッタ教室 クリスマスコンサート (12/25)

12月9日17時(開場16時30分)から。毎年恒例となっている子供オペレッタ教室のクリスマスコンサートです。第1部は「星の王子さま」、第2部は主の降誕・夜半ミサです。入場無料です。

シャルパンティエ作曲の作品が数多く演奏され、古楽合奏教室の有志メンバーが賛助出演します。

詳細はこちらから

<https://st-gregorio.or.jp/>【お知らせ】子供オペレッタ教室-クリスマスコン/

◆【ご案内】ベルナルド・フォクルール オルガンコンサート (2024年1月14日)

2024年1月14日15時(開場14:30)から、日本オルガニスト協会東日本支部と聖グレゴリオの家との共催でオルガンコンサート《ヨーロッパ文化におけるオルガン音楽の多様性》を開催します。

今回、フォクルール氏の演奏を聴けるチャンスはこの機会だけです。入場料は 3,000 円。100 枚限定販売です。お早めに申し込みください。

申込は電話、メール、ウェブサイトからお名前・連絡先をお知らせください。

詳細は <https://st-gregorio.or.jp/>**【お知らせ】ベルナール・フォクルール-オルガン/**

このメールマガジンは、聖グレゴリオの家のメールマガジン購読者、聖グレゴリオの家の教会音楽科やゼミナールで学ぶ者、主催のセミナーなど、問い合わせをいただきメールアドレスをお聞きしている方にお送りしております。